

7/26



長年にわたる活動に感謝を込めて

## 国土交通功労者表彰

長年にわたり水門等水位観測員として従事されている篠原茂さん、桐田卓さん、椋達則さん、大賀勘一さん、伊藤信一さん、岡崎保俊さん、三分一義次さんの7名が国土交通功労者表彰（局長表彰）を受賞しました。水門等水位観測員は、大雨等による洪水被害を防ぐ重要な任務を担っています。受賞者の皆さんの活動が、災害に強いまちづくりへとつながっています。

## 全国ラージボール卓球大会優勝報告

7月5日～7日に福岡県福岡市で開催された第37回全国ラージボール卓球大会に出場した益田孝選手（ますだくらぶ所属）が市役所を訪れ、大会結果の報告をしました。益田選手は、混合ダブルス130で優勝し、男子シングルス70では準優勝という素晴らしい成績を収めました。特にダブルスでは2年連続の優勝を果たしました。益田選手は山本市長に大会結果と試合の様子を報告し、メダルと賞状を披露しました。

8/7



2年連続優勝おめでとうございます！

## 全国山城サミット 開催記念連載「益田の山城探訪」（全8回）

## 第7回 丸茂城跡（まるもじょうあと）

【問い合わせ先】

市文化振興課 ☎ 31-0623

11月16日（土）・17日（日）に益田市において「第31回全国山城サミット 益田大会」が開催されます。これにあわせ、本連載では市内の代表的な山城を紹介いたします。

丸茂（中世では「丸毛」とも）城跡は、丸茂の盆地の南西に位置し、盆地全体を見渡すことができます。

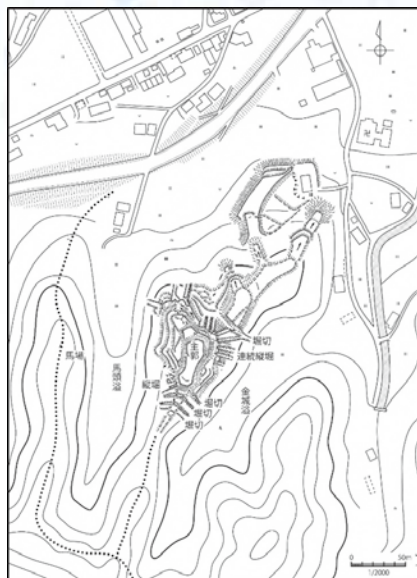
丸茂城の主郭は背後を三重の堀切で分断し、前方は堀切や堅堀が施され、さらに前方に曲輪が伸びています。谷をはさんだ西側の尾根にも「馬場」などの字が残ります。

また、城跡の東側の森下遺跡からは礎石建物跡2棟、掘立柱建物跡2棟などの遺構と、中国製の白磁・青磁・青花や、備前・越前・瀬戸・東播磨系の国産陶器などの遺物が出土しました。

中国製青白磁梅瓶や青磁盤、天目茶碗などの高級品もあり、丸茂氏の館跡と目されています。

康永2（1343）

年の古文書（益田市所蔵「安富家文書」）には「2月16日の夜に丸毛城に南朝方の



丸茂城跡縄張図（寺井毅氏作成）

三浦氏らが攻めてきたので防戦し、子の兼弘が負傷した」と、道元（丸毛兼幸）が報告したと記されています。

丸茂は、城跡、館跡、古文書がそろった貴重な事例と言えます。

「第31回全国山城サミット 益田大会」の開催を記念して、市内の山城をめぐる益田市山内山城ラリーを実施します。

●第4回「丸茂城跡アスレチックウォーク」

日 10月13日（日）10:00 開始  
場 丸茂集会所  
問 丸茂郷自治会  
☎ 090-33374-9954

●第5回「桜田城跡健康ウォーク」

日 10月14日（月・祝）10:00 開始  
場 美濃公民館  
問 美濃公民館  
☎ 29-00031